





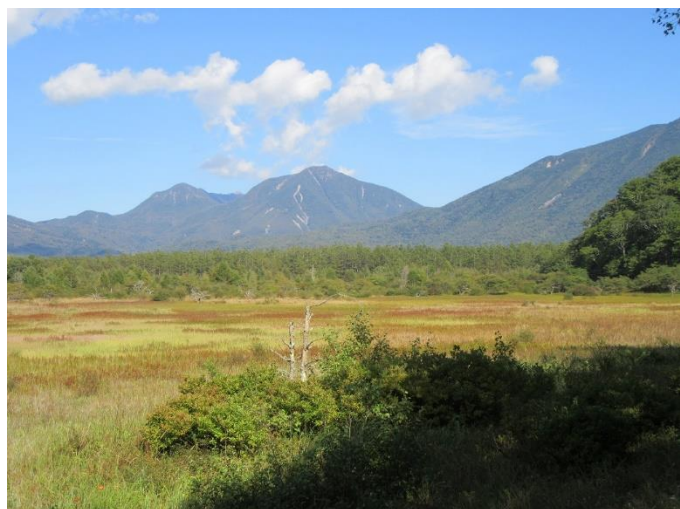
赤沼からしばらくすると、戦場ヶ原方面（湯滝）との分岐



暫くはミズナラの林



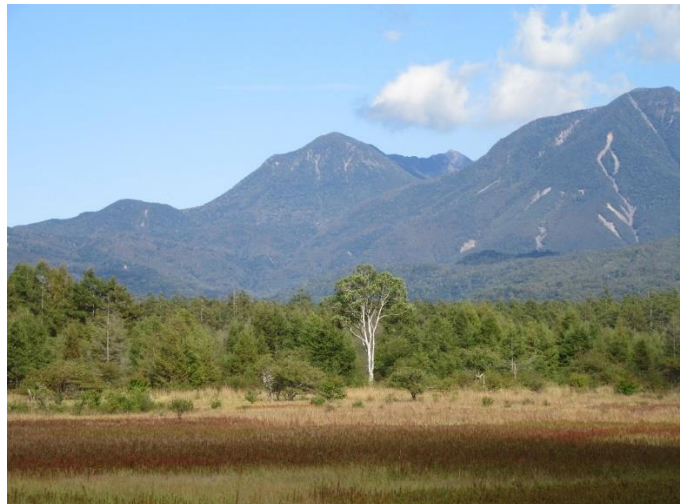
途中、戦場ヶ原方面の展望も



草紅葉がようやく色付き始めた小田代原



中央に小さく見えるのが「貴婦人」
右手の山は男体山



「貴婦人」のズームアップ



バス停に来た低公害バス
バスに乗って赤沼駐車場に戻りました

低公害バスについて

日光自然博物館に小田代原の低公害バスのコーナーがありました。今時低公害自動車（バス）か？という思いもありましたが、導入（平成5年）前は、一般車がピーク時は千台近く通行し、路肩や道路を外れて駐車したり、排気ガスで周辺の植生にも悪影響を及ぼす状態だったそうです。こうした自動車公害を防ぐため、栃木県が中心となって、赤沼から千手ヶ浜に至る道路を一般車交通止めにし、代替交通機関として低公害バス（導入当初は電気バス→今はハイブリッドバス）を導入したとのことです。現在は地球環境（低CO₂）の観点からヨーロッパも含め電気自動車にシフトしているようですが、石炭火力を余儀なくされているような電力事情の中、若干の疑問も生じます。ハイブリッド自動車も十分低CO₂です。しかも日本が誇る内燃機関技術を生かせるハイブリッド技術は少しでも長く有効であってほしいと思います。

また、こうした中で、地域事情を考慮し、あえて低公害を掲げるプロジェクトに敬意を表します。